



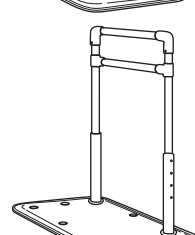
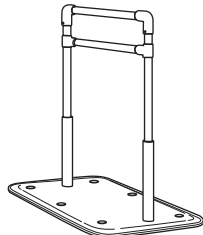
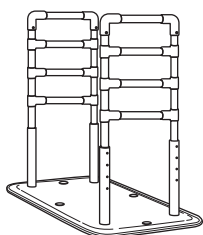
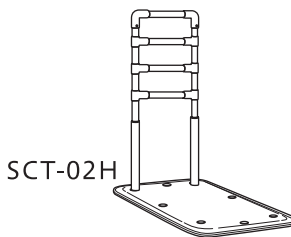
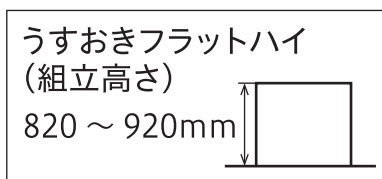
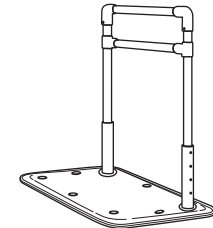
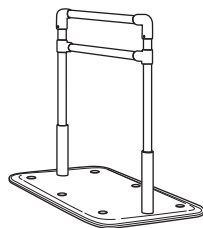
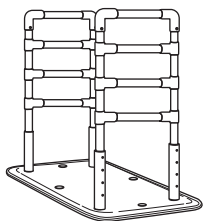
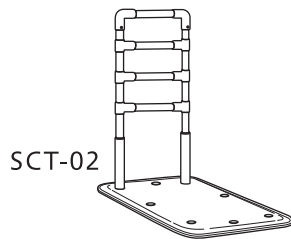
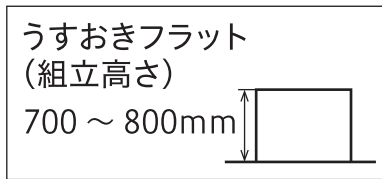
品名 うすおきフラット/うすおきフラットハイ
(サイドタイプ/両サイドタイプ/
ロング中央タイプ/ロング端寄せタイプ)

品番 SCT-02/SCT-02W/SCT-04-C/SCT-04-E/
SCT-02H/SCT-02HW/SCT-04H-C/SCT-04H-E

セット
品番 SCT-02(SCT-M)/SCT-02(SCT-A)/SCT-02(SCT-A+SCT-M)
SCT-02W(SCT-M)/SCT-02W(SCT-A)/SCT-02W(SCT-A+SCT-M)
SCT-04-C(SCT-M)/SCT-04-C(SCT-A)/SCT-04-C(SCT-A+SCT-M)
SCT-04-E(SCT-M)/SCT-04-E(SCT-A)/SCT-04-E(SCT-A+SCT-M)
SCT-02H(SCT-M)/SCT-02H(SCT-A)/SCT-02H(SCT-A+SCT-M)
SCT-02HW(SCT-M)/SCT-02HW(SCT-A)/SCT-02HW(SCT-A+SCT-M)
SCT-04H-C(SCT-M)/SCT-04H-C(SCT-A)/SCT-04H-C(SCT-A+SCT-M)
SCT-04H-E(SCT-M)/SCT-04H-E(SCT-A)/SCT-04H-E(SCT-A+SCT-M)

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をかならず
お読みください。また、読まれたあとは大切に保管してください。
製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店
もしくは弊社お問合せ窓口までご連絡ください。



目次

ご使用前の注意	1 ~ 2 P
ご使用上の注意	2 ~ 3 P
お手入れ方法	4 P
保管方法	4 P
構成品の名称と製品仕様	5 ~ 9 P
組み立て方	10 ~ 12 P
正しい使い方	13 P
設置例	13 P
うすおきマット(品番:SCT-M) ご使用上の注意	14 P
うすおきマット(品番:SCT-M) の取り付け方	15 P
保証書	

転倒や事故防止のため、下記の事項をかならず守ってください。

ご使用前の注意



警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 平らで安定した場所に置いて使用してください。段差や凹凸などがある不安定な場所では使用しないでください。転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ネジなどのゆるみがないことを確認してください。
- 各部を点検し、キズや変形、亀裂や破損などの異常がないこと、確実に設置できていること、ぐらつきがないことを確認してください。
- エッジカバー・ベースキャップが確実に取り付けられていることを確認してください。
- 使用者の心身の状態や利用環境により、手すりのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命の危険に関わる重大事故につながるおそれがあります。使用者がはさまれない安全な位置に設置してください。
- 使用者が自分の身体を十分に安定させられないときは、介助者の方が付き添ってください。
- 特に予測できない行動をとられる方（認知症など）や、自力で危険な状態から回避できない方につきましては、介助者が付き添うなど安全に十分注意してください。※重度者の方が利用する場合は、十分なモニタリング、フィッティングを行った上で使用してください。
また、使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、ご購入販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談してください。
- 各部の調整は確実に行ってください。また、指などははさまないように注意してください。
- 本製品以外の商品と組み合わせて使用しないでください。他製品との組み合わせによる安全は保証できません。
- 設置する場所の状態により手すりの安定性が損なわれる可能性があります。平らで水平な場所に設置し、使用前にかならず設置場所の状態を確認してください。
特に以下の場所への設置はしないでください。
 - ・ 柔らかい床・不安定な床・滑りやすい床
 - ・ 凹凸が大きな床・すのこの上・段差がある床
- 電動ベッドの付近で使用する場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認してください。ベッドの機種によっては本製品が使用できない場合があります。
また、使用者の身体がはさまらない安全な間隔で設置して使用してください。電動ベッドの手元スイッチは、無意識に触れて操作しないように、置く場所に十分注意してください。
- 分解・修理は弊社サービス員以外行わないでください。

⚠ 注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 組み立てるときは周囲に人がいないことを確認してください。
- 組み立て、および調節は確実に行ってください。また、指などはさまないように注意してください。
- 高さ調整をする場合は、手すりを持ちあげながら、手すりが落下しないよう注意して調整してください。
- 手すりの間に体の一部がはさまれないように、十分注意してください。
- 火気の近くに設置しないでください。変形や故障の原因になります。
- ドアの近くに設置する場合は、扉の開閉の妨げにならないよう注意してください。
- ベッドフレームの下にすき間がない場合は、ベースをベッドの下にさし込むことができません。
- 床の材質、表面加工などによっては、エッジカバーが床に付着、色移り、変色する場合がありますため、注意してください。
- SCT-A (うすおきアーム) を使用する場合は、SCT-A 取扱説明書をご覧ください。

ご使用上の注意

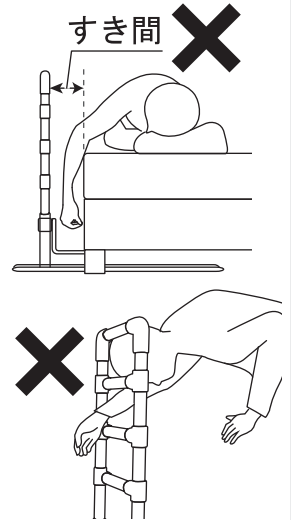
⚠ 警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 立ちあがりの補助、移乗補助、歩行補助以外の用途では使用しないでください。破損や故障の原因になります。
- 安定性を確認し使用してください。
- 屋外、直射日光が当たる場所や水やお湯など水気のある場所では使用しないでください。劣化したり、変色したりすることがあります。
- 火気やストーブ・ファンヒーターのそばで使用しないでください。火災ややけどの原因になります。
- 製品がぬれた状態で使用しないでください。また、ぬれた手や足で使用しないでください。
- 使用者の身体状況の変化によっては、ご購入販売店やケアマネジャーなどの専門家に相談したり、介助者が付き添ってください。
- 水平方向や引き抜く方向に力をかけると転倒し、ケガをするおそれがあります。手すりを持ち、床面に向かって押し付ける方向に力をかけて使用してください。
- 手すりの間に頭、体、手や足を入れしないでください。窒息や骨折のおそれがあります。
- 手すりに座ったり、のぼったり、ぶらさがったりしないでください。製品が破損したり転倒するおそれがあります。
- ベースに乗って使用してください。
- ベースと床面との段差に足をかけないでください。

警告

誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

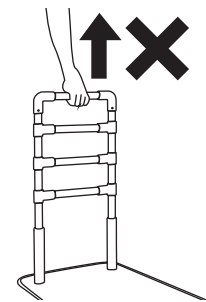
- 布団からの起きあがりを使用する場合は、ベースを敷布団の下に差し込み、手すりと布団を平行に設置してください。
- ベッドの横に置く場合は、できるだけすき間を空けないでください。頭や手足をはさむおそれがあります。また、折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構をかならずロックして使用してください。キャスター付きのベッドで使用する場合は、かならずキャスターを固定してください。
- ご使用のベッドに装着しているサイドレール、介助バーと組み合わせて使用しないでください。組み合わせて使用すると、首、手や足をはさむすき間が生じる場合があります、事故の原因になります。
- ロング中央タイプ・ロング端寄せタイプは、ベッドサイドで使用しないでください。
- 本製品は1人用です。2人以上同時に使用しないでください。
- 子供を遊ばせるなど遊具として使用しないでください。事故のおそれがあります。
- 手すりを段差の上に置いて、階段等の上り下りで使用しないでください。
- 車いすなどの動く可能性があるものからの立ちあがりには使用しないでください。転倒するおそれがあります。
- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止してください。固定式ではないため設置後の安定性、使用者の状況をかならず確認し、使用してください。転倒などの事故につながるおそれがあります。
- 正しく設置できない場合や、機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、ご購入販売店、または弊社お問い合わせ窓口にご連絡してください。
- 最大使用者体重をかならず守ってください。



注意

誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- 手すりを持って移動させないでください。持ち運びの際は、ベースを持ってください。
- 本体を移動する場合は、引きずらないように注意してください。畳や床などを傷つけることがあります。
- ベースと床面との段差につまずかないように注意してください。すり足で歩行される方が使用する場合は十分注意してください。
- ベース面は塗装されています。靴下などで歩くと滑る場合がありますので十分注意してください。
- 使用の際は介助者が付き添って使用することをおすすめします。使用者の状態に合わない場合は直ちに使用を中止してください。
- 熱湯などをかけないでください。またサウナ等の高温の場所で使用しないでください。製品本体の変形や、やけどの原因になります。
- 室内環境により金属部分に結露が発生することがあります。そのまま放置すると、布団やたたみにカビを発生させる原因になりますので常にふき取ってご使用ください。



お手入れ方法

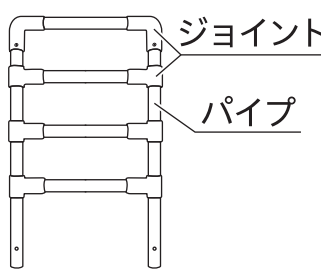
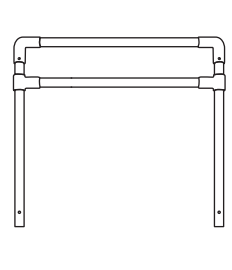
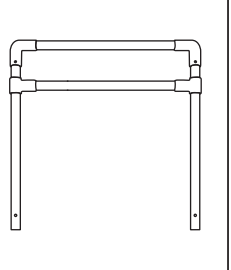
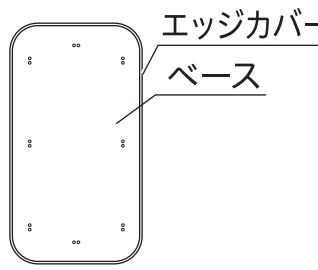

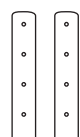
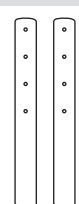






- 安全のため定期的にお手入れをお願いします。
- 手すりを設置している床は、定期的にお手入れをおすすめします。手すりを移動させる場合は、安全に十分注意してください。
- 使用できる洗剤は中性タイプのみです。
- 拭く場合は、柔らかい布やスポンジに中性洗剤を含ませ拭き取ってください。その後、水につけた布を固く絞って洗剤をふき取ってください。
- タワシや研磨剤入りのスポンジ、磨き粉などは使用しないでください。
- 漂白剤、ベンジン、シンナー、クレゾールなどは絶対に使用しないでください。故障や事故の原因になります。
- お手入れのあとは陰干しし、よく乾かしてから使用してください。

保管方法

- 床の材質、表面加工などによっては、エッジカバーの表面が床に付着したり色移り、変色する場合があります。長時間保管する場合は、直接床に置かないようにしてください。
- 屋外に放置したり、直接日光下に置かないでください。劣化および変色の原因になります。直射日光を避け、風通しのよい場所で保管してください。
- 壁などに立てかけた状態で保管しないでください。製品の変形や破損の原因になります。

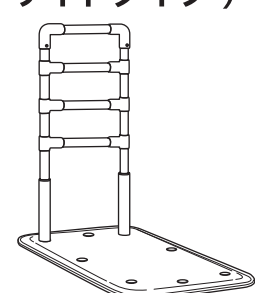
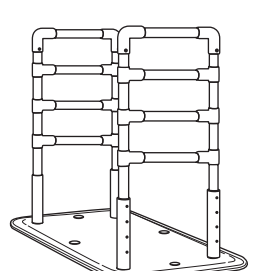
構成品の名称と製品仕様

■構成品(はじめにご確認ください)

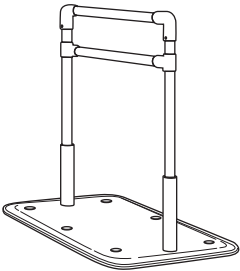
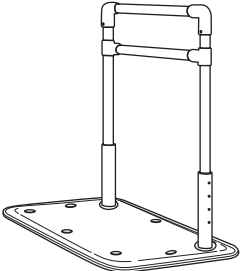
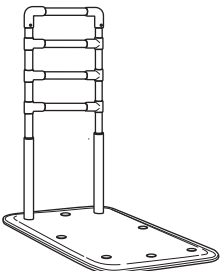
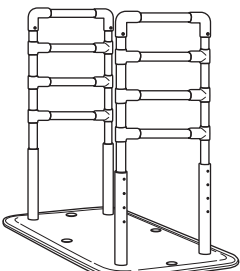
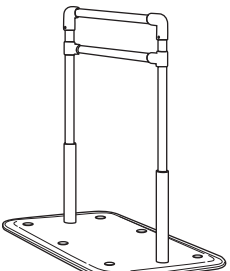
手すり(サイドタイプ)	手すり(ロング中央タイプ)	手すり(ロング端寄せタイプ)	ベース (エッジカバー付)	ベース キャップ		
				 6個		
支柱ユニット	ハイ用 支柱ユニット	補強 スペーサー	支柱 固定ネジ	手すり固定 ネジ(長)	手すり固定 ネジ(短)	六角レンチ
						3mm  4mm 

材 質	手すり(パイプ)：スチール、塩化ビニル樹脂	
	ジョイント：ABS樹脂	ベース：スチール
	エッジカバー：塩化ビニル樹脂	ベースキャップ：ポリプロピレン
	支柱ユニット：スチール	補強スペーサー：スチール

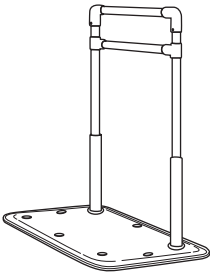
※各寸法、重量は参考数値です。

品番	商品名	構成品	製品仕様
SCT-02	うすおきフラット (サイドタイプ) 	手すり(サイドタイプ)	1
		ベース	1
		ベースキャップ	6
		支柱ユニット	2
		支柱固定ネジ	4
		手すり固定ネジ(長)	2
		手すり固定ネジ(短)	2
		六角レンチ	2
		組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 700 ~ 800 mm
		重 量	19.7kg
SCT-02W	うすおきフラット (両サイドタイプ) 	手すり(サイドタイプ)	2
		ベース	1
		ベースキャップ	4
		支柱ユニット	4
		支柱固定ネジ	8
		手すり固定ネジ(長)	4
		手すり固定ネジ(短)	4
		六角レンチ	2
		組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 700 ~ 800 mm
		重 量	25.2kg
		最大使用者体重	100 kg

※各寸法、重量は参考数値です。

品番	品名	構成品	製品仕様				
SCT-04-C	うすおきフラット (ロング中央タイプ) 	手すり(ロング中央タイプ)	1	組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 700 ~ 800 mm		
		ベース	1				
		ベースキャップ	6				
		支柱ユニット	2				
		支柱固定ネジ	4	重 量	19.9kg		
		手すり固定ネジ(長)	2				
		手すり固定ネジ(短)	2				
		六角レンチ	2				
SCT-04-E	うすおきフラット (ロング端寄せタイプ) 	手すり(ロング端寄せタイプ)	1	組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 700 ~ 800 mm		
		ベース	1				
		ベースキャップ	6				
		支柱ユニット	2				
		補強スペーサー	2	重 量	19.7kg		
		支柱固定ネジ	4				
		手すり固定ネジ(長)	2				
		手すり固定ネジ(短)	2				
六角レンチ	2	最大使用者体重	100 kg				
SCT-02H	うすおきフラットハイ (サイドタイプ) 			手すり(サイドタイプ)	1	組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 820 ~ 920 mm
				ベース	1		
				ベースキャップ	6		
		ハイ用支柱ユニット	2				
		支柱固定ネジ	4	重 量	21kg		
		手すり固定ネジ(長)	2				
		手すり固定ネジ(短)	2				
		六角レンチ	2				
SCT-02HW	うすおきフラットハイ (両サイドタイプ) 	手すり(サイドタイプ)	2	組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 820 ~ 920 mm		
		ベース	1				
		ベースキャップ	4				
		ハイ用支柱ユニット	4				
		支柱固定ネジ	8	重 量	27.8kg		
		手すり固定ネジ(長)	4				
		手すり固定ネジ(短)	4				
		六角レンチ	2				
SCT-04H-C	うすおきフラットハイ (ロング中央タイプ) 	手すり(ロング中央タイプ)	1	組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 820 ~ 920 mm		
		ベース	1				
		ベースキャップ	6				
		ハイ用支柱ユニット	2				
		支柱固定ネジ	4	重 量	21.2kg		
		手すり固定ネジ(長)	2				
		手すり固定ネジ(短)	2				
		六角レンチ	2				
最大使用者体重				100 kg			

※各寸法、重量は参考数値です。

品番	商品名	構成品	製品仕様		
SCT-04H-E	うすおきフラットハイ (ロング端寄せタイプ) 	手すり(ロング端寄せタイプ)	1	組立寸法	幅 506 奥行 906 高さ 820 ~ 920 mm
		ベース	1		
		ベースキャップ	6		
		ハイ用支柱ユニット	2		
		補強スペーサー	2	重 量	21kg
		支柱固定ネジ	4		
		手すり固定ネジ(長)	2	最大使用 者 体 重	100 kg
		手すり固定ネジ(短)	2		
		六角レンチ	2		

■抗菌/防カビ/抗ウイルス加工について

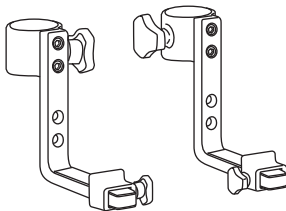
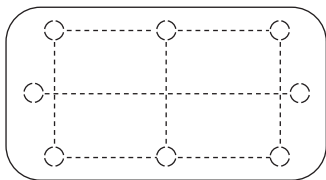
- 本製品は、抗菌 / 防カビ / 抗ウイルス加工を施しています。
- SIAA マークは抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。



⚠ 注意

- 抗菌 / 防カビ / 抗ウイルス試験は、SIAA 指定法にて実施しています。
- 防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- 使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- SIAA の安全性基準に適合しています。

■オプション品のご案内

品番	商品名	仕様
SCT-A	うすおきアーム (2個セット) 	寸法：幅 175× 奥行 75× 高さ 155mm 重量：290g/1個 材質：アルミニウム合金・ゴム ノブボルト：樹脂・スチール ・ステンレス
		※本体への取り付け方は SCT-A 取扱説明書を参照してください。
SCT-M	うすおきマット 	寸法：幅 476× 奥行 876× 厚み 2mm 重量：130g 材質：(表) ポリエステル (裏面吸着部) アクリル樹脂
		※取り扱いの注意と本体への取り付け方は 14 ~ 15P を参照してください。

■セット品番（オプション品とセットした品番です）

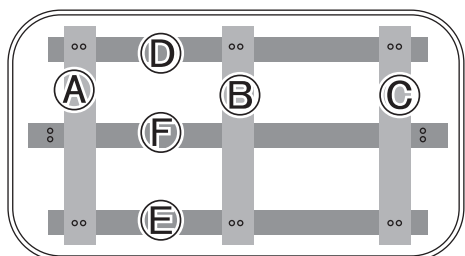
品番	商品名	構成品番
SCT-02 (SCT-A)	うすおきフラット（サイドタイプ） うすおきアーム付	・ SCT-02 ・ SCT-A
SCT-02 (SCT-M)	うすおきフラット（サイドタイプ） うすおきマット付	・ SCT-02 ・ SCT-M
SCT-02 (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラット（サイドタイプ） うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-02 ・ SCT-A ・ SCT-M
SCT-02W (SCT-A)	うすおきフラット（両サイドタイプ） うすおきアーム付	・ SCT-02W ・ SCT-A
SCT-02W (SCT-M)	うすおきフラット（両サイドタイプ） うすおきマット付	・ SCT-02W ・ SCT-M
SCT-02W (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラット（両サイドタイプ） うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-02W ・ SCT-A ・ SCT-M
SCT-04-C (SCT-A)	うすおきフラット（ロング中央タイプ） うすおきアーム付	・ SCT-04-C ・ SCT-A
SCT-04-C (SCT-M)	うすおきフラット（ロング中央タイプ） うすおきマット付	・ SCT-04-C ・ SCT-M
SCT-04-C (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラット（ロング中央タイプ） うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-04-C ・ SCT-A ・ SCT-M
SCT-04-E (SCT-A)	うすおきフラット（ロング端寄せタイプ） うすおきアーム付	・ SCT-04-E ・ SCT-A
SCT-04-E (SCT-M)	うすおきフラット（ロング端寄せタイプ） うすおきマット付	・ SCT-04-E ・ SCT-M
SCT-04-E (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラット（ロング端寄せタイプ） うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-04-E ・ SCT-A ・ SCT-M

品番	商品名	構成品番
SCT-02H (SCT-A)	うすおきフラットハイ (サイドタイプ) うすおきアーム付	・ SCT-02H ・ SCT-A
SCT-02H (SCT-M)	うすおきフラットハイ (サイドタイプ) うすおきマット付	・ SCT-02H ・ SCT-M
SCT-02H (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラットハイ (サイドタイプ) うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-02H ・ SCT-A ・ SCT-M
SCT-02HW (SCT-A)	うすおきフラットハイ (両サイドタイプ) うすおきアーム付	・ SCT-02HW ・ SCT-A
SCT-02HW (SCT-M)	うすおきフラットハイ (両サイドタイプ) うすおきマット付	・ SCT-02HW ・ SCT-M
SCT-02HW (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラットハイ (両サイドタイプ) うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-02HW ・ SCT-A ・ SCT-M
SCT-04H-C (SCT-A)	うすおきフラットハイ (ロング中央タイプ) うすおきアーム付	・ SCT-04H-C ・ SCT-A
SCT-04H-C (SCT-M)	うすおきフラットハイ (ロング中央タイプ) うすおきマット付	・ SCT-04H-C ・ SCT-M
SCT-04H-C (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラットハイ (ロング中央タイプ) うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-04H-C ・ SCT-A ・ SCT-M
SCT-04H-E (SCT-A)	うすおきフラットハイ (ロング端寄せタイプ) うすおきアーム付	・ SCT-04H-E ・ SCT-A
SCT-04H-E (SCT-M)	うすおきフラットハイ (ロング端寄せタイプ) うすおきマット付	・ SCT-04H-E ・ SCT-M
SCT-04H-E (SCT-A+SCT-M)	うすおきフラットハイ (ロング端寄せタイプ) うすおきアーム + うすおきマット付	・ SCT-04H-E ・ SCT-A ・ SCT-M

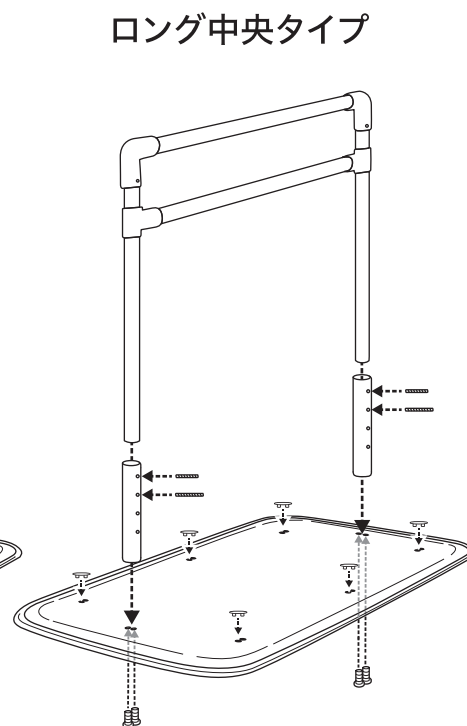
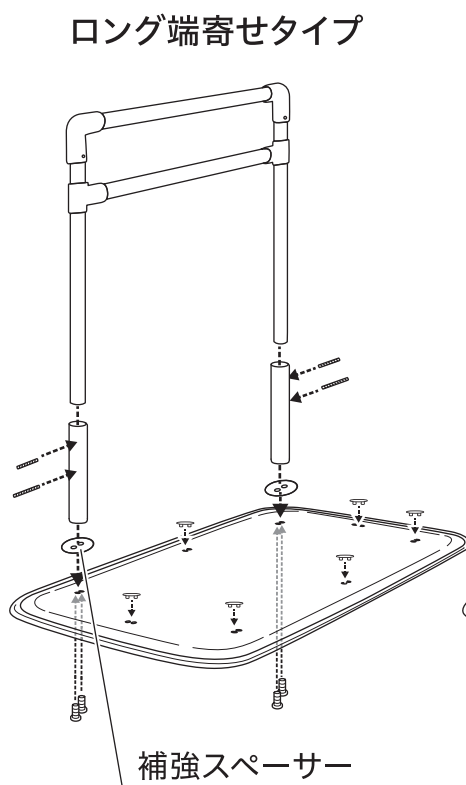
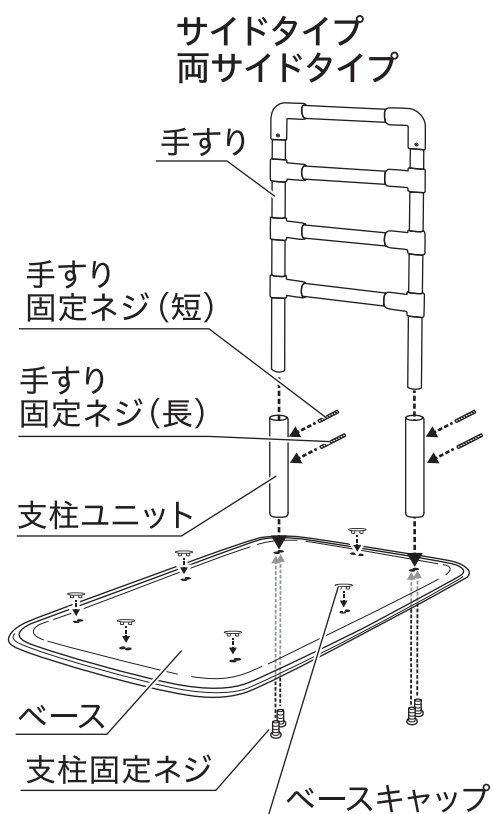
組み立て方

- 組み立ては納入業者が行ってください。
- 床に段差がないことを確認してください。
- 設置の際は、指や足をはさまないように十分注意してください。
- 手すりは、かならず指定の位置に指定のネジで固定してください。
- ネジはネジ穴に対してまっすぐに締め付けてください。
- 本製品を移動させる場合は、落下に注意してください。

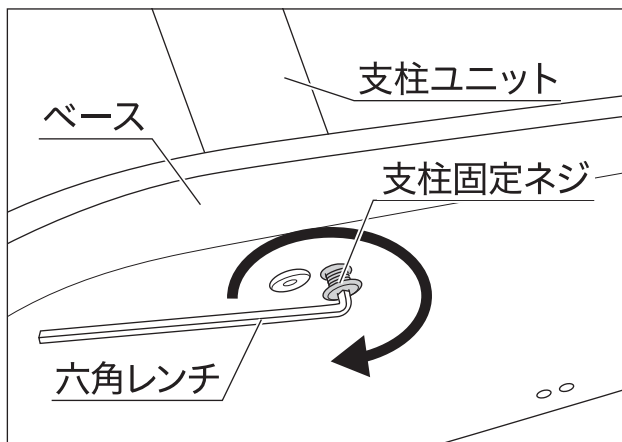
1 ベースに取り付ける手すりは、**(A)(B)(C)(D)(E)(F)**の6か所に取り付けが可能です。
本製品の設置場所を確認し、手すりの取り付け位置を決めてください。



うすおきフラット / うすおきフラットハイ	
サイドタイプ SCT-02/SCT-02H 	両サイドタイプ SCT-02W/SCT-02HW
ロング端寄せタイプ SCT-04-E/SCT-04H-E 	ロング中央タイプ SCT-04-C/SCT-04H-C



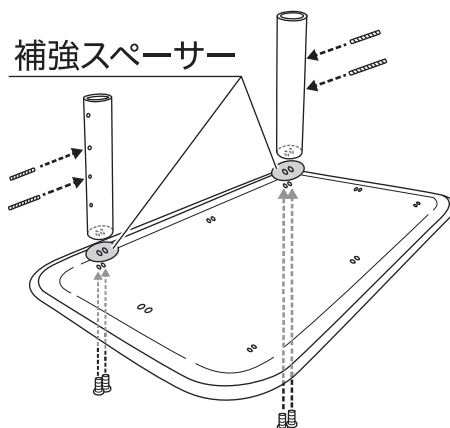
2 支柱ユニットをベースの取り付け位置に合わせ、六角レンチ（4mm）を使用し、支柱固定ネジで仮留めしてください。



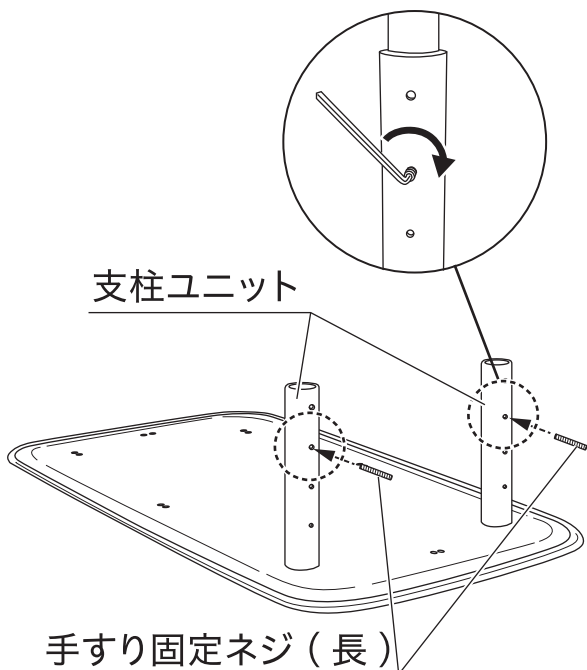
ベース裏面から見た図

ロング端寄せタイプは支柱とベースの間に補強スペーサーをはさんでネジ留めしてください。

ロング端寄せタイプ
SCT-04-E/SCT-04H-E



3 支柱ユニットに手すり固定ネジ（長）を六角レンチ（3mm）でネジ留めしてください。
※ネジ留め位置は《手すりの高さについて》を参考してください。



※図は SCT-02 です。

《手すりの高さについて》

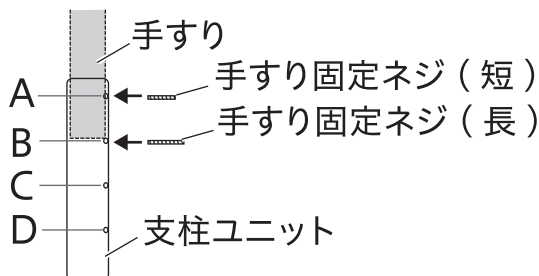
手すり固定ネジの取り付け位置により、手すりの高さを調節できます。

手すり固定ネジ取り付け位置

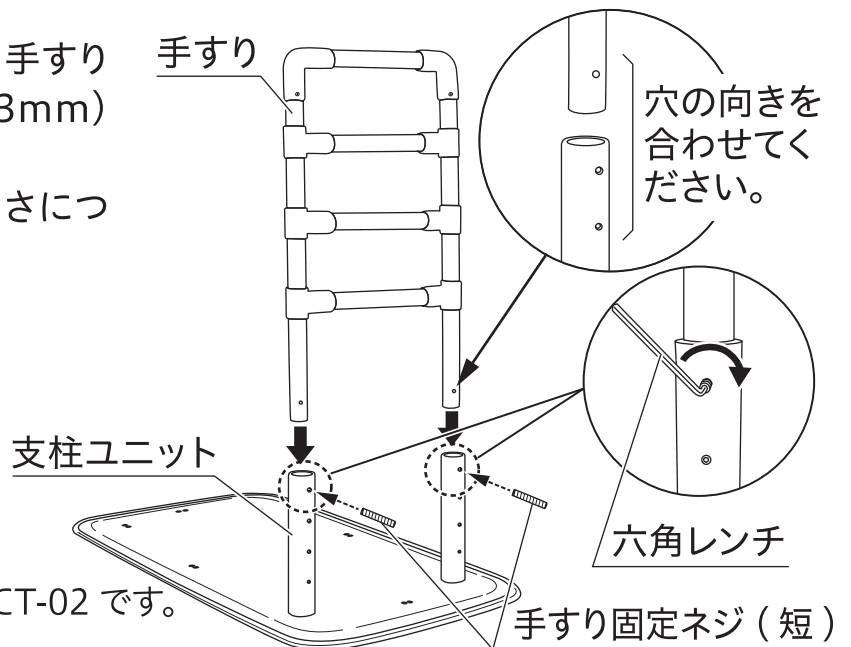
A B C D	手すり高さ (mm)		支柱タイプ	手すり高さ (mm)	
	(短)	(長)		(短)	(長)
800	A	B	E	E	F
750	B	C	F	F	G
700	C	D	G	G	H
			H		

※手すり固定ネジは（短）（長）の2種類あります。

例) 手すり高さ 800mm の場合



- 4** 手すりを支柱ユニットに挿入し、手すり固定ネジ (短) を六角レンチ (3mm) でネジ留めしてください。
 ※ネジ留め位置は《手すりの高さについて》を参考にしてください。

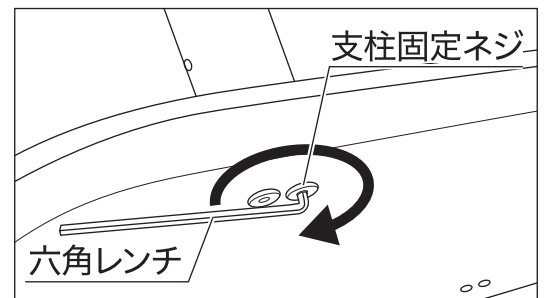


※図は SCT-02 です。

注意

- 固定ネジは手すり固定ネジ (長)、手すり固定ネジ (短) の順でネジ締めしてください。
- 高さを変更するときは、手すり固定ネジ (短) をはずし、手すりを抜き、ベースに支柱ユニットを固定した状態で行ってください。
- 固くて手すりが抜きにくい場合は、支柱固定ネジを少しゆるめると抜けやすくなります。ゆるめた際は、手すりを固定したあと、かならず支柱固定ネジを締めてください。

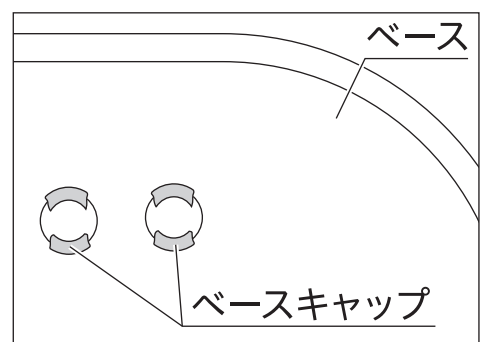
- 5** 手順 2 で仮留めした支柱固定ネジを六角レンチ (4mm) でしっかりネジ留めしてください。



ベース裏面から見た図

- 6** 使用しないベースの穴にベースキャップを取り付けてください。

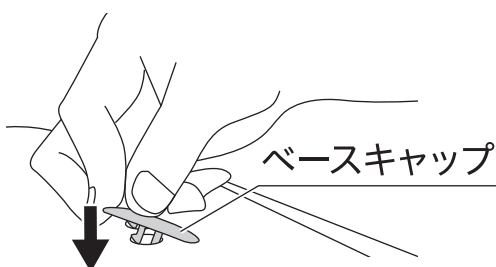
※ベースからはずれないことを確認してください。
 ※使用しないキャップはなくさないよう保管してください。
 穴にベースキャップの爪の片側を引っ掛けてから押し込むとスムーズに取り付けができます。
 取りはずすときは、ベースの裏からベースキャップの爪を内側へ少し倒しながら押ししてください。



ベースを裏から見た図

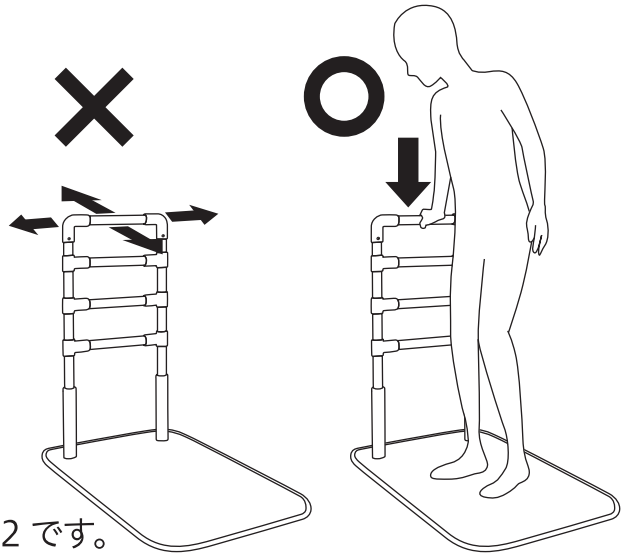
注意

- 組み立て後、手すりやベースにがたつき、および固定ネジのゆるみがないことをかならず確認してください。事故やけがの原因になります。
- 各種のネジ頭が突出していないことを確認してください。



正しい使い方

- ベースに乗り、手すりを持ち床面に向かって押し付ける方向に力をかけて使用してください。



※図は SCT-02 です。

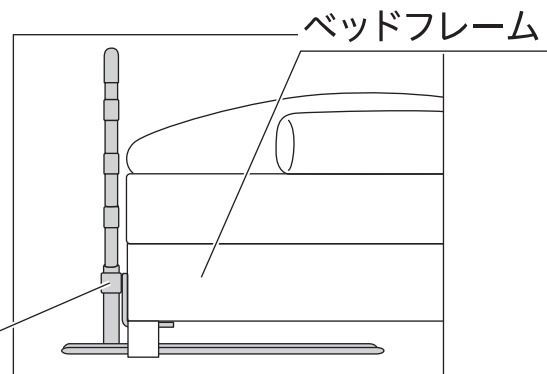
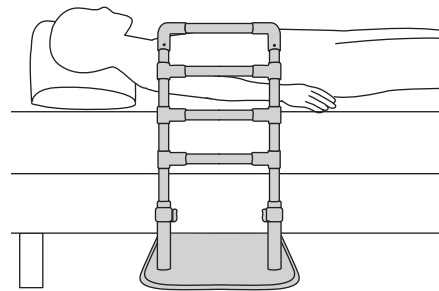
設置例

■ベッドサイド

ベッドサイドに置いて使用する場合は、利用者の肩口付近でベッドフレームに当ててください。

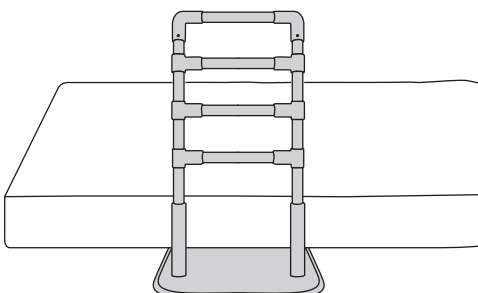
ベースの面積の広い方をベッドフレームの下に差し込み、手すりはベッドと平行にすき間がないように設置してください。

オプション品の「うすおきアーム (SCT-A)」をかならず使用してください。



■布団からの起きあがり

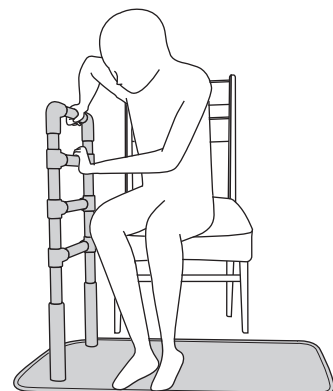
ベースの面積の広い方を布団の下面に差し込み、手すりは布団と平行に設置してください。



※図は SCT-02 です。

■いすからの立ちあがり

手すりが身体のすぐ近くにくるように設置してください。



うすおきマット（品番：SCT-M）ご使用上の注意

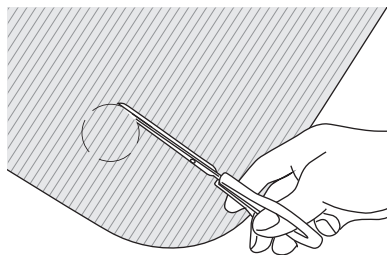
⚠ 注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目をかならず守ってください。

- ベースに貼り付けて使用する以外の用途に使用しないでください。
- 屋外、直射日光が当たる場所、水やお湯など水気のある場所では使用しないでください。変質したり、破損することがあります。
- 防炎加工のない製品です。火気の近くで使用しないでください。
- ご使用前に吸着面保護フィルムをはがしてお使いください。
- ベース表面の汚れ、水分を十分に拭き取ってからご使用ください。
- スリッパ・靴下は、すべる場合がありますのでご注意ください。
- すり足で歩くとマットがめくれる場合があります。常時すり足の方は、転倒するおそれがありますので使用しないでください。
- マットをはずすときは、ゆっくりと取りはずしてください。マット裏の吸着材が付着した場合は、ぬるま湯を浸し絞った雑巾で拭き取ってください。
- マットをはずしたあと、すべりやすくなる場合がありますのでご注意ください。その場合は、ぬるま湯で浸し絞った雑巾で拭いてください。
- ぬれた状態では使用しないでください。
- 長時間貼り付けたままにしておくと、吸着部がベース面に密着してはずれなくなることがあります。
- 重い物や鋭利な物を載せると、跡がついたり破れることがありますのでご注意ください。
- 洗濯はできません。汚れが目立つ場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を含ませ拭き取ってください。その後、水につけた布を固く絞って洗剤をしっかりと拭き取ってください。洗剤が残っているとすべるおそれがありますのでご注意ください。
- お手入れのあとは陰干しし、よく乾かしてから使用してください。

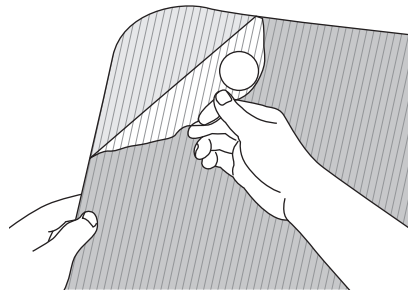
うすおきマット（品番：SCT-M）の取り付け方

● 取り付けは納入業者が行ってください。

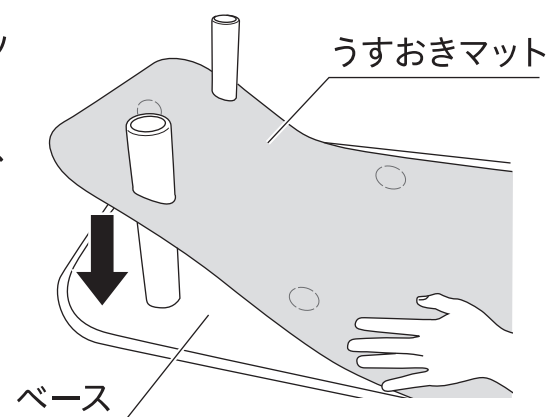
1 うすおきマットを支柱ユニットの位置に合わせて円形に切り取ってください。



2 うすおきマット裏面の吸着面保護フィルムをはがしてください。

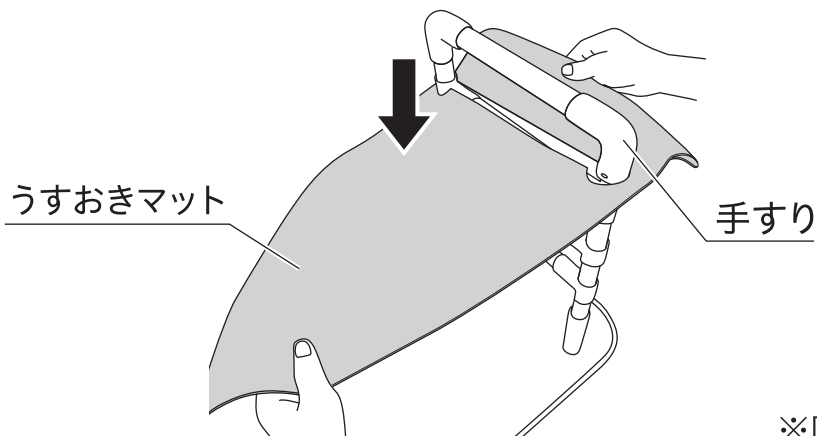
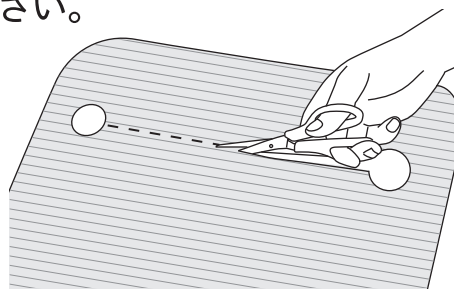
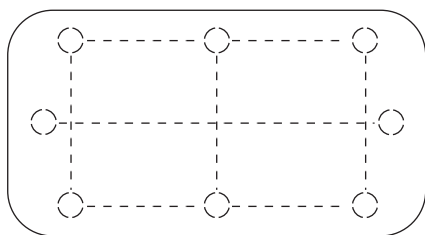


3 吸着面を下にして、上からうすおきマットをかぶせてください。
うすおきマットにシワができないように、手で軽く押えながら貼ってください。



《手すりを取り付けたまま、うすおきマットを取り付ける場合》

手順 1 で切り取った円形の穴をつなぐようにミシン目に添って切り取ってください。



※図は SCT-02 です。



製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社お問い合わせ窓口へご連絡ください。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品をほかの方にお譲りになるときは、かならず本書もあわせてお渡してください。

保証書

お客様の正常なご使用により万一不具合が発生した場合に、本書記載内容に従って無償修理いたします。かならず本保証書を製品と一緒にご提示ください。

1. この製品の保証期間はご購入いただきました日から1年間です。
2. ご贈答・ご転居などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は弊社お問い合わせ窓口にお問い合わせください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内において、部品や付属品の不具合が発見された場合は無償修理させていただきます。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 本保証書は明示した条件や期間において、無償修理をお約束するものです。保証書によってお客様の法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は弊社お問い合わせ窓口にお問い合わせください。なお、製造が終了した製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。

保証期間内でも下記の記載内容に該当する場合は無償修理対象外となり有償修理とさせていただきます。また、修理に要する送料などの諸経費はお客様のご負担となります。

1. 保証書を紛失された場合、またはご提示が無い場合。
2. 本保証書の必要事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障、または損傷が発生した場合。
4. 通常の使用で生じた部品の摩耗、疲労破損などの場合。
5. 特殊な場所での使用、目的外使用などによる故障、または損傷が発生した場合。
6. 弊社以外での修理または改造をされている場合。
7. お客様の誤った方法によるご使用やお手入れによる場合。
8. 火災・地震・塩害・ガス害・風水害・落下・その他の天災地変により故障または損傷が発生した場合。

お客様へ

- ・ この保証書をお受け取りになる時に、ご購入年月日、ご購入販売店名・住所が記載されていることをかならずご確認ください。
- ・ 修理期間につきましては、商品弊社到着後 7 日間を目安としておりますが、修理箇所、修理内容によりましてはさらに日数を要する場合があります。あらかじめご了承くださいませ。

ご購入年月日

年 月 日

ご購入販売店名・住所（〒 ）

